

# 夢作文コンクール 村長賞 (最優秀) 受賞作文

## 「夢に向かって」

恩納村立仲泊中学校2年 兵頭 優衣奈

私の将来の夢は幼稚園の先生になることです。幼稚園の先生になりたいと思う理由は、私は子供が好きだし、人と関わったりすることが好きだからです。

そのことから、職場体験先は、仲泊幼稚園を希望しました。そして、体験期間は6月27日から6月29日の三日間でした。一日目の当日は子ども達とちゃんとなじめるかな、職場の先生方とはちゃんと関わられるかなと不安でいっぱいでした。しかし、幼稚園に入った瞬間に子供達が元気よく寄って来てくれたので、緊張もほぐれました。事前にマナー講座で学んだことも生かし、いいスタートをきることができました。

そして、幼稚園の先生の体験をしていく中で、とても楽しいことがたくさんあった反面、大変なことやつらいこともありました。例えば、先生に注意されている子供が自分に甘えてきて注意しないといけないという場面などです。子供は可愛いけど、しっかりけじめをつけてしからないといけないということは少し心が痛かったです。ですが、しっかりけじめをつけて接するから子供達の心が成長するんだなと思いました。

私は、幼稚園教諭という職業は、大変なことやつらいことも多いと思いますが、それ以上に喜びや楽しみが多く、子供達の笑顔や成長はこの職業の最大のいいところだと思います。なので、私は将来この仕事をしたいと強く思います。そのためには、高校に行って大学に行かなければなりません。なので、日頃の授業や定期テストなどから頑張りたいです。

もう将来の夢をかなえるための一歩を歩み始めています。私は今を大事に絶対に夢をかなえようと思います。



## ツール・ド・おきなわ2017

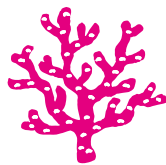
熱帯の花となれ風となれ



11月11日、12日の両日に本島北部を中心に第29回「ツール・ド・おきなわ2017」大会が開催されました。

名護市から恩納村の海岸線を走る「恩納村ファミリーサイクリング70km」では、多くの参加者がサイクリングを楽しみました。

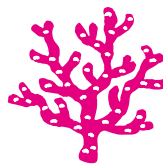
今大会は男子チャンピオンレースをはじめとする市民レースや保育園児による三輪車レース、一輪車大会などが行われました。



## 「サンゴの村宣言」プロジェクト

～世界一サンゴにやさしい村～ ②

## 海の生物にやさしい環境づくりに向けて



海の生物、サンゴや魚を守るために恩納村では、生活排水で海が汚れないように努力しています。

その一つの取組として、恩納村の条例で大型ホテルや一般家庭・事業所の生活排水処理を通常の基準値20ppmより厳しい10ppm以下で水質がきれいになるように浄化をしています。また、汚水処理場からの排水も畑で利用するなど、環境にやさしいサイクルを行っています。

これからも、みんなで「サンゴにやさしい村」を作っていきましょう♪

\*一般家庭・事業所の生活排水は、汚水処理施設に接続した場となりますので、海の保全のためにも、接続のご協力をお願いします。